



それぞれの個性を認め、命を輝かせること

「天高く馬肥ゆる秋」の言葉どおり、秋の空は高く澄み切って感じます。イワシ雲や羊雲があかね色に染まる夕暮れに、季節の移り変わりを感じる今日この頃です。

「開花～華蓮に舞う我らの声～」のスローガンの下で、開催した文化祭では、40色の個性がステージや展示で発揮されました。体育祭の勢いのまま、実行委員会が中心となって、準備段階から前向きな姿勢を随所に感じる事ができた文化祭となりました。

10月当初の合同夕の会のときでした。3年生が自ら志願して、下級生に合唱を披露したとき、心からその意気込みに拍手を送ったことを記憶しています。3年生は最後の文化祭にふさわしい最上級生としての在り方を全校に行動で示した瞬間でした。

全校生徒わずか40人ですが、一人ひとりが、自らおかれた場所で自分なりの花を精一杯咲かせることこそ、「二島プライド」につながる

る意味ある文化であり、スローガンが生きて働くこととなります。改めて実行委員会を中心としたすべての生徒達に感謝しています。保護者・地域の皆様には、早朝よりご観覧をいただきまして、ありがとうございました。



ところで、全校あげて取り組んだ合唱には、調和・協調・自律・勇気などたくさんの要素が詰まっており、各校が熱心に取り組んでいます。来る11月6日(火)、山口市中学校合同音楽会が山口市市民会館で開催され、本校は開会式直後のトップバッターとして出演します。よい緊張感の中で、やってきたことを信じて、勇気をもって、二島中らしいハーモニーを披露し

てくれるものと期待しています。



コミュニティの窓 ～地域と共にある学校をめざして～

10月30日(火)、地域の乳幼児・園児・児童・本校生徒・総合支援学校中学部生徒のみなさんが芋畑に集い、「芋掘り」を行いました。地域の子どもたちが一同に会し、地域の方々のご支援の下、収穫の喜びを分かち合うことに、この体験のよさや意味があります。

6月の「苗植え」でもご紹介しましたが、この学習では、異校種の仲間とペアを組んで、本校生徒がサポートすることが特色の一つです。生徒たちは、自らのやさしさや思いやりの精神を再認識することで、二島中の誇りや自信を確固たるものにしていくように感じました。さらに、地域の多くのつながりを感じるとともに、様々なご支援で学習が支えられていることを体感するよい機会になりました。

「地域を愛し貢献する心」を育むために必要なものの一つが、他者に支えられた恩恵や愛情に対する感謝の心であり、その恩恵や愛情に報いようとする「返報性」は、生来、人に備わっている大切なものです。学習サイクルの中で「返報性」をうまく引き出す工夫をすることが、「ふるさと愛」を育てていく上で大切にしていきたいことの一つです。



今後の主な行事予定

11月	2日 (金)	教育相談①	かぞくみんなで健康デー
	3日 (土)	PTAソフトボール大会	
	4日 (日)	ふたじままつり (友愛セール)	
	5日 (月)	教育相談②	
	6日 (火)	山口市中学校合同音楽会 (山口市民会館 9:15 開会 9:20 出演予定)	
	7日 (水)	3年習熟度テスト	ALT来校
	8日 (木)	お弁当の日 (バイキング弁当)	テスト範囲発表
10日 (土)	～11日 (日)	資源回収	
12日 (月)		かぞくみんなで健康デー	
12日 (月)	～14日 (水)	二島オープンスクール (3日間の公開授業日)	
13日 (火)		校内クロスカントリー大会 (セミナーパーク 女子 14:10 スタート、男子 14:40 スタート)	
15日 (月)		テスト週間 (部活動中止)	教育相談③
16日 (金)		3年進路説明会	
22日 (木)		期末テスト	かぞくみんなで健康デー
26日 (月)		期末テスト	スクールカウンセラー来校
28日 (水)	～30日 (金)	2年職場体験	
29日 (木)	～30日 (金)	3年保護者会	



※12/6 生徒会役員選挙 12/12 社会参画ボランティア
 12/14 友愛訪問 12/19～12/20 1・2年保護者会

よりよい地域づくりについて考えること 乳幼児ふれあい体験・保育実習で学んだもの

4月の3年生を対象に実施された全国学力・学習状況調査では、学力だけでなく、生徒の生活についても質問紙により調査が行われました。

その結果、生徒は生活や学習について、概ね肯定的なとらえ方をしていました。たとえば、「地域の行事への参加状況」や「教科の学習が好きで内容がよくわかる」などは、全国平均を大きく上回っています。

しかし、この調査では、家庭学習の時間に課題がありました。7月の学校調べでは、家庭学習の時間は4月に比べてかなり増えており、進路の実現に向けた努力を期待しているところです。

一方、「地域や社会のために何をすべきか考えたことがあるか」については、全国平均を下回っていました。このことから、地域行事の参加やボランティア経験の有無だけでなく、自らの問題として地域・社会貢献について考える機会が求められています。

12月12日(水)には、3年生が企画・運営し、全校で地域のために活動する「社会参画ボランティア」を実施します。まず、地域のニーズを調査して、それに応える活動を企画します。この企画を1・2年生に説明し、募集をかけて、活動することになります。地域のために、何をすべきか主体的に深く考える学習になれば幸いです。



上は昨年度の活動の様子です

3年家庭科の保育の学習の一環として、10月4日(木)、乳幼児ふれあい体験を実施しました。「あそぼう家」の皆様には3年生が、個々にふれあえる環境をつくっていただき、たくさんの乳幼児・保護者の皆様にご協力をいただきました。保護者の中には、本校の卒業生の方もいらして、心強く感じました。



10月23日(火)、3年生が保育実習を二島幼稚園で実施しました。幼児の発達、自分自身の成長と家族について、学ぶ絶好の機会をいただきました。異質のものとの出会いは、生徒に広い視野や受容する心を与えてくれます。本物との出会いは、生徒に説得力を与えてくれます。このように、たくさんの地域の皆様とのつながりの中で成長している



ことができるのは、まさしく地域の力であると強く感じています。

